

事業番号	04 07 01	事業改善シート (30年度実施事業分)	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	子どもの貧困の連鎖を断ち切るための対策事業	部局	県民文化部	課・室	こども・家庭課	
		実施期間	不明～	E-mail	kodomo-katei@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)						
8つの重点目標						
総合的に展開する重点政策	1-1 生きる力と創造力を育む教育の推進 5-5 子ども・若者が夢を持てる社会づくり					

1 事業の概要

現状 (予算編成時)	子どもの貧困における主な課題として、「家庭の養育環境が十分でない」「多様な教育資源が選択できない」「要支援家庭の孤立」が挙げられる。そのため、家計と子育てを一人で担うひとり親家庭等への家庭機能を補完するための子どもの居場所づくりの推進や教育費負担の軽減等の対策が必要である。			30年度 決算額	148,914 千円					
				職員数	6.50 人					
目指す姿	子どもの居場所づくりの更なる推進により、子どもや家庭が困難に直面したとき、孤立することなく早期に包括的な相談・支援が受けられる体制づくりを進めるとともに、教育費負担を軽減することにより、子ども・若者がその家庭環境にかかわらず、自らの未来を切り拓ける長野県を目指す。 (主な実施内容:官民協働の子どもの居場所づくり推進事業、こどもの未来支援事業、ひとり親家庭就業・自立支援事業など)									
事業 コスト	区分(単位:千円)	29年度	30年度	令和元年度	指標及びその達成状況					
	予算額	前年度繰越				No	成果指標			
		当初予算	121,258	167,201	216,782			29年度	30年度	
		補正予算	2,324	11,923				目標値	成果	達成状況
		合計(A)	123,582	179,124	216,782			① 就業・自立センター登録者 就業率	80.0%	80.0%
	Aの 財源	一般財源	25,897	44,234	21,816	② 奨学金給付 新規決定者 数	32人	40人	37人	未達成
		県債				③ 児童養護施設入所児童等 の大学等進学率	23.3%	26.7%	29.6%	達成
		国庫支出金	29,184	34,034	75,404					
		その他	68,501	100,856	216,782					
	決算額(B)	101,312	148,914							
概算 人件 費	職員数(人)	6.60	6.50	6.50	成果指標 設定理由 ① ひとり親家庭への就労支援の状況を評価する指標として適しているため ②③ 奨学金給付による実績・効果を評価する指標として適しているため					
	概算人件費(C)	53,473	53,417	53,417						
概算事業費(B(A)+C)	154,785	202,331	270,199							
備考										

目標に対する成果の状況	① 県下4か所に就業支援員を配置し、無料職業紹介事業所としての職の紹介や求人情報の提供を行った。前年度と比較し、職の紹介から就業に結びついた割合は増加(+14.5%)したが、情報提供を通じて就業に結びついた割合が減少(△21.2%)したことにより、全体としては就業率の目標には達しなかった。 ② 県内大学進学奨学金について二次募集を実施した結果、新規決定者数は増加したが、決定者数の目標には達しなかった。 ③ 給付型奨学金その他の児童養護施設入所児童への支援を通じ、進学率の目標を達成した。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業を どのように していきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input checked="" type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施	
	課題	今後の方向性
	(就業・自立支援) 就業率は景気動向等、多様な要因に左右されるが、支援員が様々なケースに対応できるよう、スキルアップを図る必要がある。 就業支援講習会については、ひとり親等のニーズを踏まえ、講座内容等を見直す必要がある。 (給付型奨学金) 国の奨学金制度等の動向を踏まえつつ、必要な者に奨学金が給付できるよう、適切に制度を見直していく必要がある。	(就業自立支援) 就業・自立支援センターの周知に努めるとともに、支援員のスキルアップを図りつつ、積極的な事業所訪問等を通じて就業率の向上を図る。 就業支援講習会については、令和2年度に向けて講座内容等の検討を行う。 (給付型奨学金) 引き続き奨学金の給付を行っていくとともに、国の奨学金制度等の動向を踏まえつつ、奨学金制度の見直しの検討を行う。

3 事業を構成する細事業の内容

(単位:千円)

No	プロジェクト No	細事業名	30年度 実施内容(実績)	職員数 (人)	平成30年度		令和元年度
					(当初)	(決算)	(当初)
1		官民協働の子どもの居場所 づくり推進事業	市町村が実施する子どもの居場所の運営経費のうち、ひとり 親家庭の子どものに係る経費の一部を補助した。	5.00	5,810	1,854	5,229
2		こどもの未来支援事業 ※こどもの未来支援基金事 業(H29)から改称	家庭環境に左右されず、全ての子どもに学びの機会が保障 されるよう、次の事業を実施した。 ・経済的な困難を抱えながら県内大学等へ進学する児童、 児童養護施設入所児童等に対し奨学金を給付 ・児童養護施設が実施する入所児童の科学体験等に対す る費用の助成 ・各事業の財源となる「こどもの未来支援基金」「ルートイン グループ・永山勝利」大学修学等支援基金への積立	1.00	108,215	97,219	119,755
3		ひとり親家庭福祉推進事業	ひとり親家庭の福祉増進のため、ひとり親家庭への日常生 活支援や養育費相談等を実施した。	0.30	7,011	6,689	3,711
4		ひとり親家庭就業・自立支 援事業	ひとり親家庭の自立促進のため、資格取得や就学相談等の 支援を実施した。	0.20	46,165	43,152	88,087
5		ひとり親家庭移住・定住支 援事業	-	-	-	-	-
合計				6.50	167,201	148,914	216,782

事業改善シート附表

当初要求
 当初予算案
 補正予算案
 点検

事業番号	事業名	子どもの貧困の連鎖を断ち切るための対策事業				部局	県民文化部	課・室	こども・家庭課		
04 07 01											
細事業No	細事業名	項目	実施方法	30年度 実施内容（予定）	30年度 実施内容（実績）	30年度 実施状況	29年度	30年度			
							当初(千円)	要求(千円)	当初(千円)	補正(千円)	決算(千円)
1	官民協働の子どもの居場所づくり推進事業	ひとり親家庭の子どもの生活・学習支援事業	補助金	市町村が実施する子どもの居場所の運営経費のうち、ひとり親家庭の子どものに係る経費の一部を補助	市町村が実施する子どもの居場所の運営経費のうち、ひとり親家庭の子どものに係る経費の一部を補助した。補助市町村数：3か所	計画通り ○	2,903	5,810	5,810		1,854
2	こどもの未来支援事業	県内大学進学・修学奨学金給付事業	補助金	企業局の剰余金を基金として積み立て、経済的な困難を抱えながら県内大学に進学・修学する学生に対し、入学金等一時金及び在学中の奨学金を給付	経済的な困難を抱えながら県内大学に進学・修学する学生に対し、入学金等一時金及び在学中の奨学金を給付した。給付者数：94名	計画通り ○	10,150	20,300	20,300		18,001
2	こどもの未来支援事業	〔ルートイングループ寄付金活用〕飛び立て若者！奨学金給付事業	補助金	ルートイングループ等からの寄付金を積み立て、児童養護施設入所者等に対し、入学一時金及び在学中の奨学金を給付	児童養護施設入所者等に対し、入学一時金及び在学中の奨学金を給付した。給付者数：17名	計画通り ○	-	50,489	29,289		10,589
2	こどもの未来支援事業	児童養護施設入所児童等の未来支援事業	交付金	企業局の剰余金を基金として積み立て、児童養護施設が実施する入所児童の科学体験充実等に対する費用を助成	児童養護施設が実施する入所児童の科学体験充実等に対する費用を助成した。	計画通り ○	9,750	8,600	8,600		2,221
2	こどもの未来支援事業	積立金	直接	「こどもの未来支援基金」「ルートイングループ・永山勝利」大学修学等支援基金」への積立	「こどもの未来支援基金」「ルートイングループ・永山勝利」大学修学等支援基金」への積立を行った。	計画通り ○	50,013	50,026	50,026	1,400	66,408
3	ひとり親家庭福祉推進事業	ひとり親家庭福祉のしおり作成、知事表彰	直接	・ひとり親家庭への福祉サービスを記載したしおりの作成・配布による施策の周知 ・ひとり親家庭福祉分野における功労者の表彰	ひとり親家庭への福祉サービスを記載したしおりの作成・配布による施策の周知を行った。	計画通り ○	213	149	149		69
3	ひとり親家庭福祉推進事業	親と子のいきいき講座	委託	生活指導や学習習慣定着のための講座等を実施	県内各地で生活指導や学習習慣定着のための講座等を実施した。委託先：（一社）長野県ひとり親家庭等福祉連合会	計画通り ○	1,717	1,717	1,717		1,717
3	ひとり親家庭福祉推進事業	ひとり親家庭等ワンストップ相談会モデル事業	直接	-	-		356	-	-		-
3	ひとり親家庭福祉推進事業	養育費・面会交流支援モデル事業	委託	養育費の確保や面会交流に関する無料相談会を実施	県内各地で養育費の確保や面会交流に関する無料相談会を18回実施した。委託先：特定非営利活動法人子ども・家庭支援センターHUG	計画通り ○	460	460	460		460
3	ひとり親家庭福祉推進事業	母子父子寡婦福祉資金特別会計繰出金	直接	一般会計から母子父子寡婦福祉資金特別会計へ以下の経費分を充当 電算システムリース料、債権回収業務委託料、電算システム改修委託料、電算システム専用PCリース料	左記のとおり繰り出した。	計画通り ○	4,607	4,648	4,357		4,357
3	ひとり親家庭福祉推進事業	ひとり親家庭等日常生活支援事業	補助金	日常生活を営むのに支障があるひとり親家庭に家庭生活支援員を派遣	日常生活を営むのに支障があるひとり親家庭に家庭生活支援員を派遣した市町村に対して補助を行った。補助市町村数：4か所	計画通り ○	443	328	328		86
3	ひとり親家庭福祉推進事業	子どもの生活・学習支援事業	委託	-	-		-	-	-		-
3	ひとり親家庭福祉推進事業	ひとり親家庭ネットワーク強化事業	直接	母子・父子自立支援員、就業支援員、母子生活支援施設職員のネットワーク強化のための研修会を実施 ※H30から家庭福祉相談事業に統合	-		248	-	-		-
4	ひとり親家庭就業・自立支援事業	就業・自立支援センター事業	直接・委託	就業支援員を配置し、無料職業紹介事業所として職の紹介、情報提供を行うほか、就業支援講習会を実施	就業支援員を配置し、無料職業紹介事業所として職の紹介、情報提供を行うほか、就業支援講習会を6地域で実施した。委託先：上田情報ビジネス専門学校、(有)ジャップス、(株)アンダンテ、伊坪ビジネス(株)、スキルアップ、(特非) ネットプラザ長野	計画通り ○	15,829	15,235	15,235		13,027

事業番号	事業名	子どもの貧困の連鎖を断ち切るための対策事業			部局	県民文化部	課・室	こども・家庭課				
04 07 01												
細事業 No	細事業名	項目	実施 方法	30年度 実施内容（予定）	30年度 実施内容（実績）	30年度 実施 状況	29年度	30年度				
							当初 （千円）	要求 （千円）	当初 （千円）	補正 （千円）	決算 （千円）	
4	ひとり親家庭就業・自立支援事業	職業能力開発事業	直接	ひとり親家庭の主体的な職業能力開発の取組に対し、給付金を支給 ※県は郡部を対象 ・自立支援教育訓練給付金 ・高等職業訓練促進給付金 ・高等学校卒業程度認定試験合格支援 平成29年度母子家庭等対策総合支援事業費国庫補助金償還金	ひとり親家庭の職業能力開発のため、以下のとおり給付した。 ・自立支援教育訓練給付金：4名 ・高等職業訓練促進給付金：17名 ・高等職業訓練修了支援給付金：3名 なお、高等学校卒業程度認定試験合格支援については、申請がなかった。	計画通り ○	21,900	29,800	28,600	10,523	27,795	
4	ひとり親家庭就業・自立支援事業	ひとり親家庭高等職業訓練資金貸付事業	補助金	高等職業訓練促進給付金を活用して養成機関に在籍し、就職に有利な資格取得を目指すひとり親家庭の親に対し、入学金・就職準備金の貸付を実施（返還免除条件付）	事業主体である（福）長野県社会福祉事業団により貸付を実施した（返還免除条件付） 入学準備金：20件 就職準備金：13件	計画通り ○	2,330	2,330	2,330		2,330	
5	ひとり親家庭移住・定住支援事業	市町村が実施する移住・定住支援事業に対する支援	直接	-	-		339	-	-		-	
合 計								121,258	189,892	167,201	11,923	148,914